

# カルテットチクルスXI

L.v.ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会7 最終回

L.v.ベートーヴェン

弦楽四重奏曲第8番 ホ短調 作品59-2

弦楽四重奏曲第15番 イ短調 作品132

**ZAZA** quartet

佐藤一紀 谷本華子 中田美穂 金子鈴太郎

2018年11月18日(日)14:00/17:30開演(2回公演)※開場は開演30分前 会場:ながらの座・座

定員:各回40名 参加費:3,500円 主催:元・正蔵坊と古庭園を楽しむ会(ながらの座・座)

後援:滋賀県 滋賀県教育委員会 大津市 大津市教育委員会 文化・経済フォーラム滋賀 助成:公益財団法人 日本室内楽振興財団

申込み:ホームページの申し込みフォーム(<http://nagara-zaza.net/contact/>)またはFAX077-522-2926にて住所・氏名・

参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上、お申し込みください。 ※未就学のお子さまの参加はご遠慮ください

Design by maki yoshimura Photo by zozgetti

2018  
11.18  
(sun.)  
ながらの座・座

**ZaZa**  
<http://nagara-zaza.net/>



# カルテットチクルス XI

## L.V.ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会7最終回

2018年11月18日(日)

14:00/17:30開演(2回公演)

※開場は開演30分前

会場:ながらの座・座

定員:各回40名 参加費:3,500円

主催:元・正藏坊と古庭園を楽しむ守る会  
後援:滋賀県 滋賀県教育委員会 大津市  
大津市教育委員会 文化・経済フォーラム滋賀  
助成:公益財団法人 日本室内楽振興財団  
申し込み:ホームページの申し込みフォーム  
(<http://nagara-zaza.net/contact/>)または  
FAX(077-522-2926)にて住所・氏名・  
参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上、  
お申し込みください。

〈プログラム〉

◎L.V.ベートーヴェン

弦楽四重奏曲第8番 ホ短調 作品59-2

弦楽四重奏曲第15番 イ短調 作品132

2013年から始まったL.V.ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会もいよいよ最終回になりました。

ラストを飾るのは、次の2曲。

弦楽四重奏曲第8番「ラズモフスキー第2番」ホ短調作品59-2。

この曲は中期のラズモフスキーシリーズの2曲目、曲想は地味ながら自由奔放、作風はそれまでのどの作曲家にもない独自のもの。もちろんベートーヴェン自身も次から次へと湧いて来る発想を、淡々と楽譜に書き留めていくと言った感じを受けます。第4楽章にはラズモフスキーにちなんだロシア舞曲もあり、快活で生き生きとしたものなのですが、謎めいた劇的な終わり方をするなど、従来の形式を打ち破ろうとする彼の強い意志を感じます。

それともう一つ弦楽四重奏曲第15番作品132。

この曲は当初4楽章のつもりが、作曲中に彼の病気によって一時中断されたのです。その病気が回復して、3楽章にリディア旋法による大変美しい「病に癒える者の神に感謝する聖なる歌」という副題のついた曲が挿入され、全部で5楽章の大曲になりました。彼の人生のモットーの1つでもある苦悩から歓喜へと向かう力強く、そして楽聖と呼ばれた作曲家ベートーヴェンらしい聖なる崇高な曲想を湛えた名曲です。

座座主催の橋本さんをはじめ、さまざまな皆様に支えられ、全曲チクルス最後の回を迎えられた事に感謝しつつ、メンバー一同楽しんで渾身の演奏が出来ればと今からとても楽しみです。

佐藤一紀(ZAZA quartet ディレクター)

Z A Z A q u a r t e t

### 佐藤一紀 ヴァイオリン

Kazunori Sato, Violin

京都市立芸術大学大学院音楽研究科終了。渡仏し現代音楽の研鑽を積む。2005年-2008年、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団コアメンバー。2009年、2013年パリ・フガート・アソシエーション主催ヴァイオリンマスタークラス教授。現在、長岡京室内アンサンブル・コアメンバー、いづみシンフォニエッタ大阪メンバー、その他のオーケストラ客員首席奏者、客演コンサートマスターとして出演。2011年作曲家平野一郎らと現代音楽グループ音色工房を結成。



### 谷本華子 ヴァイオリン

Hanako Tanimoto, Violin

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを経て、カナダ・ブランドン大学に学ぶ。カナダ・ナショナルヴァイオリンコンクール第2位、シェーンヴァイオリンコンクール第1位、クリティッククラブ音楽賞など受賞多数。兵庫県立西宮高等学校音楽科非常勤講師、長岡京室内アンサンブルメンバー。



### 中田美穂 ヴィオラ

Nakata Miho, Viola

相愛大学音楽学部卒業。西村順吉、小栗まら輪の各氏に師事。卒業後ヴィオラに転向し、大山平一郎、大島路子の各氏に師事。NY州アマティミュージックフェスティバルにて「Promising Young Artist Award」受賞。パリ・スコラ・カントルムにて森悠子、アキ・ソリエール各氏の元でヴィオラ及び室内楽の研鑽を積む。2003年より長岡京室内アンサンブルのヴィオラ奏者として参加。古楽の分野にも興味をもち研鑽を積んでいる。



### 金子鈴太郎 チェロ

Rintaro Kaneko, Cello

桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽学院に学ぶ。元大阪交響楽団特別首席。オーケストラに首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ等で活躍中。トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ首席、Super Trio3°C、長岡京室内アンサンブル、The Chamber Players各メンバー。  
<http://rintarokaneko.com/>



### ながらの座・座

「ながらの座・座」とは、登録有形文化財「橋本家住宅(旧・正藏坊)」とその庭園を総称したものです。歴史ある環境が次々と壊されていく時代において、時が育んだ環境を今の時代に生かすことで次の時代に引き継いでゆけたら。そんな思いから有志のご協力を得て2011年秋より「建物と古庭園」を一体的に使い楽しむプログラムがスタートしました。古い日本建築の持つ柔らかな空間や自然のホールともいえる古庭園を“生き物”として慈しみ、ここから実現できるクオリティの高い様々なパフォーマンス、実験的な試みなどを積極的に取り上げることがコンセプトに、楽しみながら文化財を保存・維持することを目指しています。



〒520-0035 大津市小園町3-10  
TEL&FAX 077-522-2926  
MOBILE 090-8576-7999(橋本)  
<http://nagara-zaza.net/>



- JR大津より徒歩15分
- 京阪電鉄京津線「上栄町」より徒歩7分
- 名神高速「大津」または「京都東」より車で5分、またはR1号線→R161号線で。
- コインパーキング「Times 大津日赤病院前」が座・座から徒歩3分程度のところにあります。22台駐車可です。